

播磨町まちづくりパートナー事業 チャレンジ応援枠

親子で聴く「いのちとせい」のお話し会 活動実績報告書

令和5年 2月 6日

事業名称	親子で聴くいのちとせいのお話
活動団体名	いのちとせいのお話を親子で聴く会
補助対象事業名	親子で聴くいのちとせいのお話会
協働の相手 (町以外の相手 も含む)	・兵庫大学・兵庫大学短期大学部ボランティアセンターより学生ボランティア1名 【後援】播磨町・播磨町教育委員会・播磨町社会福祉協議会
実施場所	野添コミュニティセンター
実施期間	令和5年2月23日(木・祝)
事業の実施内容	<p>公益社団法人小さないのちのドア性教育部門「いのち語り隊」の2名の助産師による、視聴覚教材、体験学習を交えた「いのちとせい」についての親子対象のお話し会。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いのちがうまれる仕組み。精子や卵子のお話。 ・赤ちゃんが生まれる様子を母子のお人形を使って再現。 ・お父さんを中心に、妊婦ジャケット着用、感想発表。 ・小学生は胎児の人形抱っこ体験。だんだん月齢の大きい人形へ。 ・家族単位で新生児人形の抱っこ体験。 ・神様からの贈り物の絵本朗読。 ・助産師がマイクをもってすべての親子のところへ。 <p>親から子どもへ「あなたのすてきなところ」を伝える。</p>
成果と課題	<p>一般参加者23家族67名・主催4家族12名・ボランティア1名 合計78名が町内外から集まりました(町内は一般参加23家族中7家族)。コロナによる会場の人数制限がなく、すべての希望者に参加していただきました(昨年は12組の方をお断りしました)。</p> <p>みなさん会のメッセージにとっても共感していただき、アンケートにご自身の思い、開催感謝の気持ちを書いてくださいました。</p> <p>アンケート記入内容がとてもすばらしく、多くの方と共有できたらと思いましたが、その場所をどう作ればよいか、次回の課題とします。</p> <p>町内の各幼稚園・支援センター、図書館、土山駅にポスターを掲示しましたが、アンケート結果ではポスターを見ての参加は0でした。町内の方に効果的に知らせる方法も探したいです。</p>

※活動当日の写真・アンケート結果も提出します。

